



学校だより

「たぶの木」



令和5年12月
鹿児島市立武岡台小学校
児童数 242人



完走の2学期

校長 榊まゆみ

2学期はまだまだ残暑厳しい中に始まり、あっという間の秋そして冬と3つの季節を過ごす、1年で最も長い学期です。81日という長丁場でたくさんの行事や学びを通し、おかげさまで子供たちが元気に過ごしてきたことに幸せを感じます。

「行事で成長する子供たち」を象徴するような12月6日の持久走大会、今年から時間配分を考慮し、1・2校時に奇数学年、3・4校時に偶数学年として実施しました。

寒い中、どの学年も自分自身と向き合いながら、また、友達と駆け引きしながら、今までの自分を超えるため、1年生から6年生どの子も「自分史上一番」を目指し、出せる力の限りをがんばりぬいた、素晴らしい走りでした。転んでも頑張った子、おなかが痛くなっても走った子、自分自身に打ち勝つことで、また一つ自信をもったことと思います。

やり切った子供たちのすがすがしい顔、最後まで頑張りぬく姿は本当に美しいです。武岡台小の子供たちの底力を垣間見た日でした。「やればできる!」まだまだ伸びしろがあると確信しました。さすが武岡台の子供たちです。

朝早くから寒い中、応援に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

この2学期、行事に向けた日々の積み重ね、行事を終えた達成感、一人一人の成長の速度は違っても、それぞれががんばった81日間をいつも温かく見守りご支援ご協力いただきました保護者の皆様地域の皆様に感謝申し上げます。 よいお年をお迎えください。

～体験の冬休みに～

いよいよ楽しみな冬休みです。

クリスマスや年末年始と行事が多く慌ただしい時期ではありますが、子供たちにとっては、日頃、学校ではできない体験がたくさんできるチャンスです。

大人がやれば早いでしょうが、年末年始の準備や日常の家事など、何か一つ、役割をもたせてください。時間がかかってもうまくいかなくても、家族のために責任をもって仕事をするこの大切さを学ぶ機会の冬休みになればいいなと思うことです。

また、あいご会や町内会行事等、地域行事にも積極的に参加する機会があればいいですね。

学校運営協議会

12月7日に第3回を開催しました。今回は2学期の学校経営について、また、来年度の学校経営方針の骨子について説明させていただきました。

委員の方々からは、学校での子供たちの様子等についてご質問をいただきました。

今年度から鹿児島市立の全ての学校で始まった協議会です。

コミュニティスクールとしていろいろなご意見やアドバイスをいただきながら進めてまいります。

